

第 39 回 (2020 年) クラブ選手権大会の変更について

	【現行】	【改定】
(8) 競技種目 (団体戦)	(イ) 男子：一般の部 1 部 (ロ) 女子：一般の部 1 部 (ハ) 男子：一般の部 2 部 (ニ) 女子：一般の部 2 部 (ホ) 男子：50 代の部 (ヘ) 女子：50 代の部 (ト) 男子：60 代の部 (チ) 女子：60 代の部 (リ) 男子：小・中学生の部 (ヌ) 女子：小・中学生の部	⇒ (イ) 男子：一般の部 ⇒ (ロ) 女子：一般の部 ⇒ (ハ) 男子：30 歳以上の部 ⇒ (ニ) 女子：30 歳以上の部 ⇒ (ホ) 男子：50 歳以上の部 ⇒ (ヘ) 女子：50 歳以上の部 ⇒ (ト) 男子：65 歳以上の部 ⇒ (チ) 女子：65 歳以上の部 ⇒ (リ) 男子：小・中学生の部 ⇒ (ヌ) 女子：小・中学生の部

(12) 参加資格 (年齢)

- 13) 30 歳以上の部男・女は、1991 年 (平成 3 年) 4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
(30 歳以上)
- 14) 50 歳以上の部男・女は、1971 年 (昭和 46 年) 4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
(50 才以上)
- 15) 65 歳以上の部男・女は、1956 年 (昭和 31 年) 4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
(65 才以上)

その他

*一般 2 部のみに該当していた参加資格を削除。

*推薦について

2020 年大会 (2019 年大会のランキングチーム)

- 一般 1 部 ⇒ 一般のみ
- 一般 2 部 ⇒ 一般の部もしくは 30 歳以上の部 (選手が 4 名以上同じであること (30 のみ))
いずれかを選択し推薦出場できる。
- 50 代の部 ⇒ 50 歳以上の部もしくは 65 歳以上の部 (選手が 4 名以上同じであること (65 のみ))
いずれかを選択し推薦出場できる。
- 60 代の部 ⇒ 50 歳以上の部もしくは 65 歳以上の部
いずれかを選択し推薦出場できる。
- 小中学生 ⇒ 小中学生のみ

2021 年以降の大会 (前年大会ランキングチーム)

- 一般の部 ⇒ 一般の部のみ
- 30 歳以上の部 ⇒ 30 歳以上の部もしくは 50 歳以上の部 (選手が 4 名以上同じであること (50 のみ))
- 50 歳以上の部 ⇒ 50 歳以上の部もしくは 65 歳以上の部 (選手が 4 名以上同じであること (65 のみ))
- 65 歳以上の部 ⇒ 65 歳以上の部のみ
- 小中学生の部 ⇒ 小中学生の部のみ

第 39 回全日本クラブ卓球選手権大会 実施要項

- (1) 名 称 第 39 回全日本クラブ卓球選手権大会
 (2) 期 日 2020 年 9 月 19 日(土)～22 日(火・祝)
 (3) 会 場 アダストリアみとアリーナ
 〒310-0034 茨城県水戸市緑町 2-3-10 TEL：029-303-6335
 JR「水戸」駅より バス北口 5 番のりば「大工町三丁目」、「東原一丁目」下車 徒歩 4～6 分
 茨城交通バス「新原経由・茨大前行き」「赤塚駅方面行き」「双葉台方面行き」
 常盤道水戸 IC から石川町経由水戸駅方面へ車で 15 分
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
 (5) 主 管 茨城県卓球連盟
 (6) 後 援 茨城県、公益財団法人茨城県体育協会、水戸市、水戸市教育委員会、水戸市スポーツ協会
 (予 定)
- (7) 競技種目 団体戦 (イ) 男子：一般の部 (ロ) 女子：一般の部
 (ハ) 男子：30 歳以上の部 (ニ) 女子：30 歳以上の部
 (ホ) 男子：50 歳以上の部 (ヘ) 女子：50 歳以上の部
 (ト) 男子：65 歳以上の部 (チ) 女子：65 歳以上の部
 (リ) 男子：小・中学生の部 (ヌ) 女子：小・中学生の部
- (8) 試合方法 競技は、第 1 ステージはリーグ戦、第 2 ステージはトーナメントで行う。第 1 ステージはダブルス・シングルスとも 3 ゲームマッチとする。第 2 ステージは、ダブルスは 3 ゲームマッチ、シングルスは 5 ゲームマッチとする。但し、参加数により全ての種目をトーナメント戦とする場合がある。その場合の、初戦はラストまで行う。

一般の部：監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する（但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める）。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。

30 歳以上の部：選手は 30 歳以上で登録する。監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する（但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める）。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。

50 歳以上の部：選手は 50 歳以上で登録する。監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する（但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める）。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。

65 歳以上の部：選手は 65 歳以上で登録する。監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する（但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める）。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。

小・中学生の部：監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名（小・中学生のみ）を登録する（但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める）。登録選手による 4 シングルス 1 ダブルスで編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。

1	2	3	4	5
小・中学生 or 小学生同士	小学生	中学生 or 小学生	小学生	中学生 or 小学生

※シングルスとダブルスの 2 試合に出場できるが、シングルスのみ 2 試合出場することはできない。

※第 1 ステージのリーグ戦は原則 3 チームリーグとする。

※申込後、監督会議終了までの登録選手の変更は 2 名までとし、いずれも予選に出場していない者とする。また、監督会議後の変更は受け付けない。

※両チーム整列時に、試合に出場する既定の 4 名以上のメンバーがその場に整列していなければならない。（メンバー不足の場合は団体戦として無効となる。）

※前年度のランキングチームであっても予選リーグより出場となる。

- (9) 競技日程 (日程については参加申込数により変更されます)
- | | |
|------|--|
| 監督会議 | 各種目、競技日程初日前日の 16:00～ (於: アダストリアみとアリーナ会議室) |
| 競 技 | 9 月 19 日(土) <u>50 歳以上の部、65 歳以上の部</u> |
| | 20 日(日) <u>50 歳以上の部、</u>
<u>65 歳以上の部、小・中学生の部</u> |
| | 21 日(月) <u>一般の部、30 歳以上の部、小中学生の部</u> |
| | 22 日(火) <u>一般の部、30 歳以上の部</u>
(参加数により <u>多い部</u> を 3 日制にする場合がある) |

- (10) 競技ルール
- ① 現行の日本卓球ルールによる。
 - ② 第 1 ステージは全試合 11 ポイント 3 ゲームで行う。第 2 ステージは、ダブルスは 11 ポイント 3 ゲーム、シングルスは 11 ポイント 5 ゲームで行う。
 - ③ 使用球は、JTТА 公認プラスチック球；40 mm ホワイトのみを使用する。
 - ④ ゼッケンは 2020 年度 (公財) 日本卓球協会指定のものを持参して使用すること。
 - ⑤ 競技用のユニフォームは (公財) 日本卓球協会の公認マークが付いたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを 2 着以上持参すること。
 - ⑥ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして JTТА が公認した接着剤のみを使用すること。

- (11) 参加資格
- 1) 参加者は 2020 年度、(公財) 日本卓球協会登録者で構成するチームであり、選手は選手登録、監督、コーチは役職者登録を出場チームにおいて登録をしていること。監督、コーチは必ず役職者章を大会時、腕に付けること。なお、都道府県予選の申込み締め切り日以降の (公財) 日本卓球協会新規選手登録は認められない。また、日学連、高体連に加盟している者は出場することができない。
 - 2) 参加チームは、同じ都道府県、所属で登録している役員、選手からなるクラブ単位とし、都道府県代表として参加すること。
 - 3) 出場選手は (予選会を含めて) 同一年度に一人一種目までとする。
 - 4) 卓球メーカーチームも参加できる。但し、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。
 - 5) 男・女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
 - 6) 予選出場選手と本大会の選手を、予選出場チーム間で入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは 2 名までとする。予選方法は加盟団体に一任する。
 - 7) 前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる ((11) 17) 参照)。但し、無条件参加資格を持つチームが、本大会の都道府県予選会に申込みをした場合や、チーム名を変更した場合は無条件参加資格を放棄したものとして取り扱う。
 - 8) 外国籍の選手 (日本で出生した者は大会申し込み時点まで 3 年以上継続して在住している者、外国で出生した者は大会申し込み時点まで 10 年以上日本に在住している者は除く) は 1 試合 1 名 1 ポイントに限って参加資格が得られる。(シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない。)
 - 9) 本会が認めた場合、特別チームを出場させることができる。
 - 10) 本大会に出場した代表チームの選手は、第一三共ヘルスケアレディース 2020・第 43 回全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。(但し、予選会を除く)
 - 11) 一般の部男・女は、第 70 回全日本実業団選手権大会 (本大会) 出場選手 (参加登録者を含む) は出場できない。
 - 12) 30 歳以上の部男・女は、1991 年 (平成 3 年) 4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。(30 歳以上)
 - 13) 50 歳以上の部男・女は、1971 年 (昭和 46 年) 4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。(50 歳以上)
 - 14) 65 歳以上の部男・女は、1956 年 (昭和 31 年) 4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。(65 歳以上)

- 15) 小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年令の低い者だけで構成してもよい。
- 16) 8) を適用するチームが出場する加盟団体は申込書にその旨を明記すること。(外国籍選手は※と備考に記載)
- 17) 第38回全日本クラブ卓球選手権大会ランキングチームは次の部に推薦出場することができる。

(イ) 一般の部1部ランキングチーム

一般の部のみ推薦出場できる。

(ロ) 一般の部2部ランキングチーム

一般の部もしくは30歳以上の部、いずれかを選択して推薦出場できる。ただし、30歳以上の部に推薦出場する場合、選手が4名以上同じであること。

(ハ) 50代の部ランキングチーム

50歳以上の部もしくは65歳以上の部、いずれかを選択して推薦出場できる。ただし、65歳以上の部に推薦出場する場合、選手が4名以上同じであること。

(ニ) 60代の部ランキングチーム

50歳以上の部もしくは65歳以上の部、いずれかを選択して推薦出場できる。

(ホ) 小・中学生の部

小・中学生の部のみ推薦出場できる。

- 18) 第40回以降の大会について、ランキングチームは次の部に推薦出場することができる。

(イ) 一般の部ランキングチーム

一般の部のみ推薦出場できる。

(ロ) 30歳以上の部ランキングチーム

30歳以上の部もしくは50歳以上の部、いずれかを選択して推薦出場できる。ただし、50歳以上の部に推薦出場する場合、選手が4名以上同じであること。

(ハ) 50歳以上の部ランキングチーム

50歳以上の部もしくは65歳以上の部、いずれかを選択して推薦出場できる。ただし、65歳以上の部に推薦出場する場合、選手が4名以上同じであること。

(ニ) 65歳以上の部ランキングチーム

65歳以上の部のみ推薦出場できる。

(ホ) 小・中学生の部

小・中学生の部のみ推薦出場できる。

(12) 参加数

一般の部、30歳以上の部、50歳以上の部、65歳以上の部

区分	都道府県名	出場枠
1	茨城(開催県)、北海道、東京、愛知、福岡	3
2	埼玉、神奈川、静岡、京都、大阪、兵庫、岡山、長崎	2
3	その他の府県	1

小・中学生の部

区分	都道府県名	出場枠
1	茨城(開催県)、北海道、千葉、神奈川、静岡	3
2	福島、栃木、埼玉、新潟、愛知、岐阜、兵庫	2
3	その他の府県	1

区分1：開催県及び2019年度日卓協該当選手登録人員上位4加盟団体

区分2：2019年度日卓協該当選手登録人員5～12位加盟団体

区分3：区分1・2に該当しない加盟団体(2019年度より参加枠数区分変更)

(13) 参加料	団体戦 一般の部、30・50・65歳以上の部	1チーム	30,000円
	小・中学生の部	〃	20,000円

(14) 申込方法 大会申込システムを使用して申し込むこと。(推薦チーム含)
参加料は加盟団体より①現金書留又は②振込にて、(公財)日本卓球協会宛送金のこと。

① 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
(公財)日本卓球協会 宛

TEL: 03-6721-0921 FAX: 03-6721-0931

② 振込先: みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会

※送金内訳表は現金書留の場合は同封、振り込みの場合はメール、郵送、FAXなどで本会へ送ること。 メール: jigyou@jttta.or.jp

(15) 申込締切 2020年6月24日(水)までに申込手続きを完了すること。
申込締切日以降は大会申込システムにアクセスできない。締切期日を厳守すること。

(16) 宿泊申込 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。(茨城県卓球連盟HPにも掲載)
名鉄観光サービス株式会社 水戸支店 (029) 221-4528 担当 近藤

(17) その他

- 1) やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
- 2) 10年連続本大会出場チームで未表彰のチームに対し、本会が表彰するので該当チームは申込書にその旨記載すること。
- 3) 男女一般の部より各1名最優秀選手を表彰する。
- 4) 第54回全日本社会人選手権大会への推薦出場選手は、本大会の成績によりクラブ委員会が推薦する。(2020年度は推薦無し)
- 5) 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
- 6) 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
- 7) 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認下さい。

(18) 第39回全日本クラブ卓球選手権大会推薦出場チーム

第38回全日本クラブ卓球選手権大会ランキング

男子一般の部1部	女子一般の部1部
1 リトルキングスA (神奈川県)	1 九十九 (東京)
2 神戸TC (兵庫)	2 MACHIDA BEATS (東京)
3 T.O.M&卓球三昧 (東京)	3 MD相模 (神奈川県)
4 ST (栃木)	4 福卓会 (福島)
5 流山アストロズ (千葉)	5 FSC (千葉)
6 美しが丘クラブ (神奈川県)	6 太洋歯科 (神奈川県)
7 緑の館 (奈良)	7 KKSC (埼玉)
8 蝶友クラブ (埼玉)	8 MILFLUR (東京)
男子一般の部2部	女子一般の部2部
1 丸善クラブ (東京)	1 長吉卓球センター (大阪)
2 WINS (大阪)	2 COLOR (神奈川県)
3 Kunitaku (東京)	3 飛鳥クラブ (東京)
4 鳩ヶ谷クラブ (埼玉)	4 たなかクラブ (神奈川県)
5 E'S (東京)	5 代々木クラブ (東京)
6 大阪ナイトクラブ (大阪)	6 拓征会 (岩手)
7 太洋歯科 (神奈川県)	7 卓精会(A) (東京)
8 仙台卓球センター (宮城)	8 小浜クラブ (兵庫)
男子50代の部	女子50代の部
1 東京KING KONG (東京)	1 健幸クラブ (東京)
2 代々木クラブ (東京)	2 ユース・リゲイン (岡山)
3 ゴルベテ (東京)	3 かりん (千葉)
4 アカシア (福岡)	4 相模原レディース (神奈川県)
5 一球クラブ (埼玉)	5 T.くまがや (埼玉)
6 JFEクラブ (千葉)	6 駒場クラブ (埼玉)
7 福卓会 (福島)	7 チョコミルク (大阪)
8 THINK (千葉)	8 フェニックス (茨城)
男子60代の部	女子60代の部
1 日産追浜 (神奈川県)	1 千代田クラブ (東京)
2 秋山卓球 (福岡)	2 大田クラブ (東京)
3 友卓会 (東京)	3 FAMILY (神奈川県)
4 グリーンクラブ (大阪)	4 武蔵野クラブ (東京)
5 板宿TTC (兵庫)	5 こあら〜ず (大阪)
6 卓精会 (東京)	6 高槻クラブ (大阪)
7 TMクラブ (宮城)	7 楓クラブ (東京)
8 清友クラブ奈良 (奈良)	8 みらくる (大阪)
男子小・中学生の部	女子小・中学生の部
1 偉関TTL (東京)	1 TCマルカワA (岡山)
2 フェニックス卓球クラブ (福井)	2 富久山卓球クラブA (福島)
3 育徳クラブ (大阪)	3 フェニックス卓球クラブ (福井)
4 ねや卓球クラブ (岡山)	4 T.CマルカワB (岡山)
5 松生TTC (三重)	5 小瀬クラブ (奈良)
6 TOMAX (千葉)	6 卓桜会栃木卓球センターA (栃木)
7 新発田ジュニアA (新潟)	7 新発田ジュニア (新潟)
8 岸田クラブ (神奈川県)	8 富久山卓球クラブB (福島)